

講演者：栗田 和正

題目：Ricci 曲率の下限の一般化と最大直径定理

概要：

S.Y. Cheng の最大直径定理は「Ricci 曲率が一様に正の Riemann 多様体において，Bonnet-Myers の定理が与える直径の上限が実現されるのは，球面に等距離同型な場合に限る」ことを主張する．

この講演では，その拡張として，「Bakry-Emery Ricci テンソルの場合の，最大直径定理の確率解析的証明」および，「Riemann 型の曲率次元条件に基づく，測度距離空間への拡張」を紹介する．それぞれ，Ricci 曲率の条件の自然な拡張の下で，類似の主張が成り立つ．いずれの場合も，解析的な手法の有効性が見られる点にその特徴がある．

[ここに入力]

[ここに入力]